

一般質問通告書

上記の件について、下記のとおり質問したいので、会議規則第62条第2項の規定により通告します。

2019年8月22日

議席番号 14番

東村山市議会議長 あて

質問者 浅見 みどり

記

I 児童クラブの今後の運営について

― 安心・安全な児童クラブの運営に向けて―

児童館・児童クラブ運営検討委員会では、今後の児童クラブについて様々な検討が重ねられています。保護者からは、児童クラブ新設に向けて期待の声があがるのと同時に、4月からの運営に間に合うのか、運営はどうなるのか、子ども達への影響はどうなるかなど、不安の声もあがっています。子ども達を中心として、指導員・保護者・市が安心して運営できる児童クラブを目指して、以下質問致します。

1 新設する4つの児童クラブについて

- ① 児童館・児童クラブ運営等検討委員会では、どのような意見が出ているか。
- ② 児童館・児童クラブ運営等検討委員会の中で、決定した事はあるか。
- ③ 指導員は募集の計画はどうなっているか。
- ④ 指導員を新たに配置・補充することは検討しているか。
- ⑤ 既存の児童クラブから異動する児童は想定しているか。
- ⑥ 保護者への説明、保護者の意見の集約はどのように行ったのか。
- ⑦ 新設児童クラブの環境に子ども達が慣れるため、早く指導員を確保することが重要と考える。市の見解をうかがう。

2 先に指定管理者制度を実施している児童クラブの連携について

第1回目の検討委員会では、今後の児童クラブの運営全般について指定管理者制度を視野に入れて検討するとしていた。

先に指定管理者制度を実施している児童クラブの指定管理者制度について確認したい。

- ① 公営クラブと民営クラブの連携にはどのような方法があるか。
- ② 情報共有はどのように図っているのか。情報共有は今後も継続するのか。
- ③ お互いのサービス向上につながった具体例にはどのようなものがあるか。

3 児童クラブ全般について

- ① 放課後児童支援員の経験に応じた処遇についてうかがう。昇給制度や、インセンティブ等にはどのようなものがあるか。
- ② 指導員の専門性を高めるための研修制度や、指導員間の情報共有などにはどのようなものがあるか。
- ③ 保育園・幼稚園と児童クラブの連携について。申し送りや子どもの情報は共有されているか。
- ④ 学校と児童クラブの連携についてはどのように行っているのか。相互理解を計る機会や場を設けているか。
- ⑤ 児童クラブが行事などで学校施設を利用する場合、利用料はどうなっているか。

II 移動等円滑化促進方針及びバリアフリー基本構想作成に向けて

— ユニバーサル社会の実現をめざして —

市町村による移動等円滑化促進方針の作成が国によって進められています。また、東京都は来年度の補助制度の新設に向けた準備を進めています。東京都は、駅周辺に特別支援学校や病院、高齢者福祉施設、保育所などがあることを優先的に整備する計画を策定中です。

駅のバリアフリーの実現に向けて、以下質問してまいります。

- 1 移動等円滑化促進方針・バリアフリー基本構想の策定について
 - ① バリアフリーに向けて、鉄道会社や近隣市との協議は行っているか。
 - ② 移動等円滑化促進方針の策定について市の見解をうかがう。
 - ③ 策定に向けて、練馬区では31名、所沢市では23名の委員が集まって協議会を開いている。東村山市でも協議会を開いて、策定に向けて協議を行う必要があるのではと考えるが、協議に向けた取り組みはあるか。
 - ④ 移動等円滑化促進方針・バリアフリー基本構想の策定について市長の見解をうかがう。
- 2 東京都都市整備局の鉄道駅バリアフリーに関する優先整備について
 - ① 都市整備局との情報交換は行っているか。
 - ② ホームドアは利用者数が10万人未満の駅でも柔軟に対応できるように支援していく方向性を示している。活用するための検討はしているか。
 - ③ 秋津駅にホームドアを設置してほしいという要望書が西武鉄道に提出されている。萩山駅はホームと電車の間が広く、転落事故も多い。鉄道会社と交渉することが必要ではないか。市の見解をうかがう。
 - ④ 市内の鉄道駅は西武遊園地駅を除きすべての駅にエレベーターが設置されている。西武遊園地駅周辺の住民からも長年の要望があがっているエレベーター設置に向けた計画はあるか。

以上